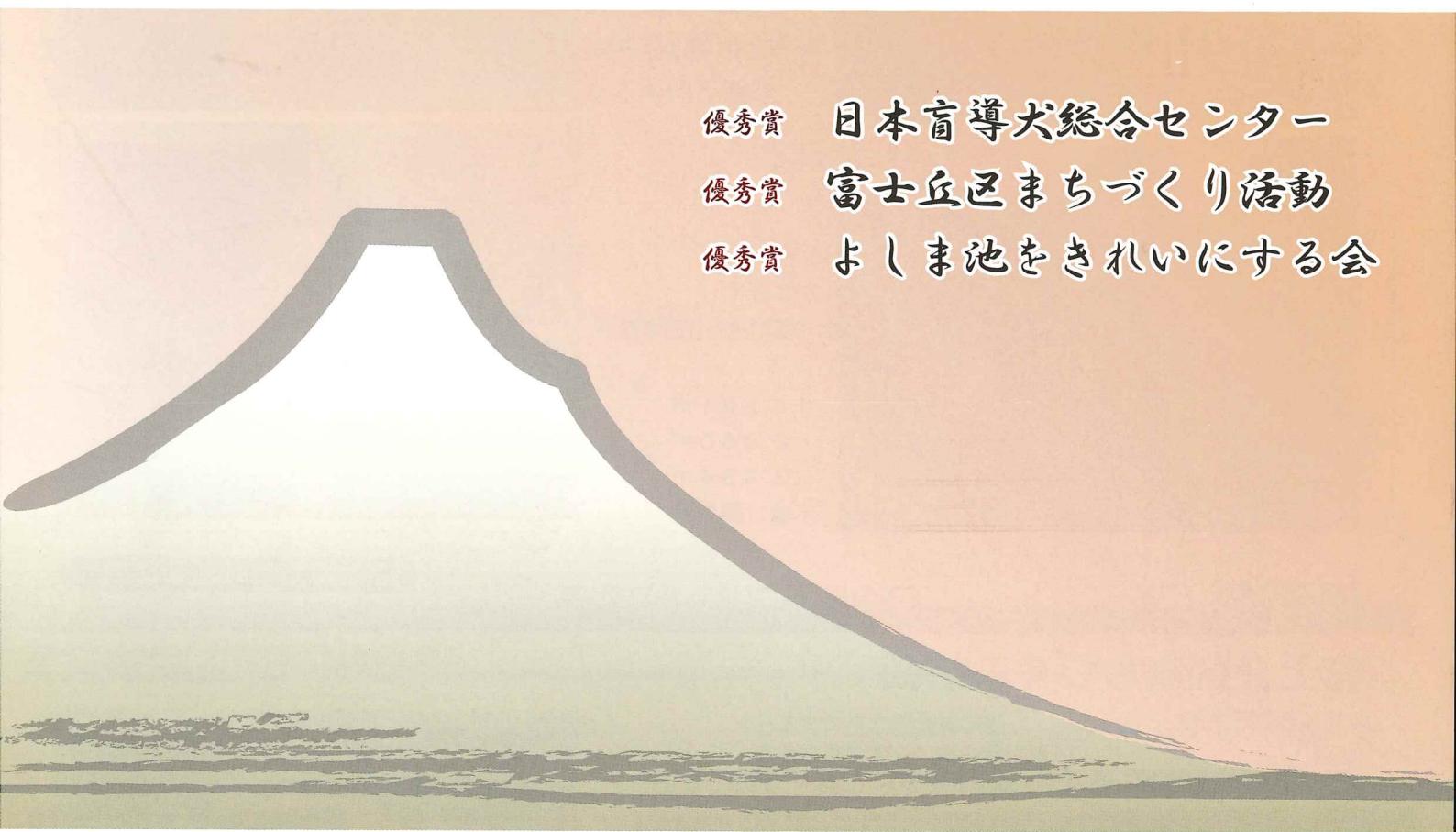


平成二十年度

第一回 富士宮市景観賞

優秀賞 日本盲導犬総令センター
優秀賞 富士丘区まちづくり活動
優秀賞 よしま池をきれいにする会



富士宮市
平成21年 2月 4日

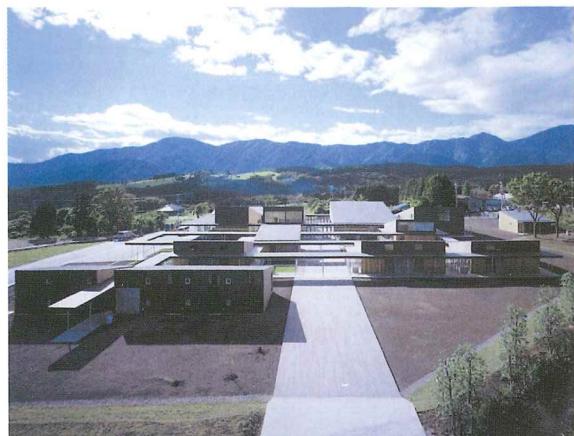
優秀賞

日本盲導犬総合センター

特徴

富士山の裾野に立地する日本盲導犬総合センターは、富士山や周囲の山並みへの眺望を阻害しないように低層で構成されており、限られた空間の中で、まち並みをイメージして配置された傾斜屋根などが周囲の風景と調和するよう設計されています。

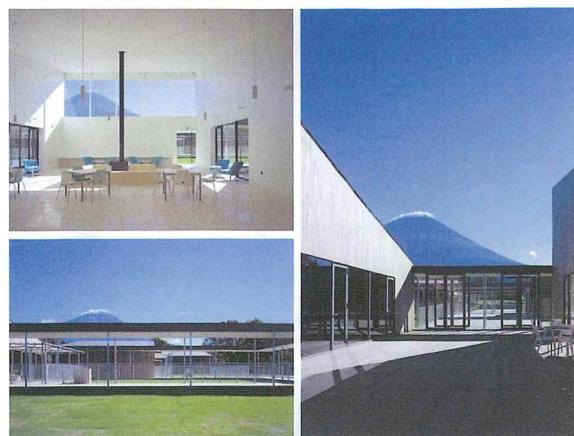
また、盲導犬の訓練・繁殖・研究などの福祉に資する施設であるほか、盲導犬に関する情報発信の場となっており、環境や風景への配慮とあわせて、新たな地域の拠点づくりに大きく貢献しています。



データ

- 所在地 人穴381
- 設計者 (有)千葉学建築計画事務所
- 建築概要

敷地面積	14,551m ²
建築面積	2,860m ²
延床面積	2,934m ²
構造	木造、鉄骨造



優秀賞

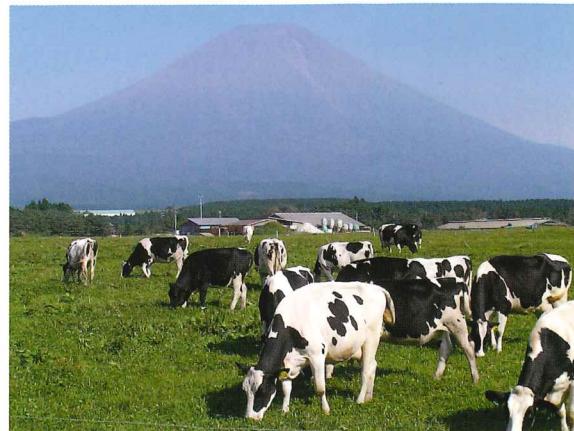
富士丘区まちづくり活動

特徴

国道139号が南北に通過する朝霧高原に位置する富士丘区は、1947年の入植以来、酪農を基幹産業としつつ、住民の継続的努力によって様々な景観が生み出されています。

草原や牛のいる酪農という産業を景観に反映する試み、並木や草花の植栽、鯉のぼりイベントの実施、旧道路公団の土地を利用した休憩場所の存続・管理など、行政側では取り組むことが難しい分野で成果をあげており、朝霧高原の景観形成に大きく寄与しています。

景観づくり活動部門



優秀賞

よしま池をきれいにする会

特徴

市内では湧玉池に次いで湧水量の多い池として知られる「よしま池」は、雑草の繁茂や水質の悪化により従来の景観が失われていました。平成19年から始まった「よしま池をきれいにする会」の活動により、現在は、美しい湧水のある景観に戻りつつあります。

外来種の除去清掃、梅花藻の植栽、カワニナの繁殖などの活動が定期的に行われています。子どもたちが清掃活動に参加するなど取組みの広がりが見られ、今後、更なる展開が期待されます。



データ

- 所在地
大中里 930-2 地先
- 面積
1,385.80 m²
- 湧水量
27,000 m³/日



その他の応募地区

まちなみ・うるおい部門

『佐野内科クリニック
セラピースクエア』
田中町 185-6



『庄の蔵 Rihei』
宮町 8-29



『日本大学生物資源科学部
富士自然教育センター宿泊棟』
佐折632-3



『富士宮市医師会館』
矢立町 693



富士山部門

『ウォーキングコース
からの富士山』
黒田地区



『富士山Y M C A
グローバル・エコ・ヴィレッジ』
原1423



景観づくり活動部門

『ふじのみや花回廊事業』
浅間大社周辺等の市街地



『外神東区の
美しいまちづくり』
外神東区



富士宮市景観賞の募集について

募集対象

- ◆富士宮市内で優れた景観の形成に貢献しているまちなみ、建築物、広場、水辺、森林、農地等及び活動団体等。
- ◆まちなみ・うるおい部門、富士山部門、景観づくり活動部門の3部門。
- ◆道路などの公共の場所からみることができるもので、人が何らかの係わりをもって形成されているもの。

選考基準（募集部門）

- ◆まちなみ・うるおい部門
 - ・歴史、文化を残しているまちなみや、地域の個性と魅力が活かされているまちなみ。背景となる山や川等と調和しているまちなみ。
 - ・周囲の環境と調和して景観を引き立たせている建築物、新たな景観資源となるシンボル的な建築物。
 - ・緑化や広場の創出、水辺、森林、里山、屋敷林や農地の活用・保全などで、水と緑、自然を活かした魅力的な景観をつくりだしているもの。
 - ・まちかどや集落の小空間を利用してうるおいを創出しているもの。
 - ・周囲の環境と調和し、意匠・色彩・素材などの表現が優れた屋外広告物、工作物など。
- ◆富士山部門
 - ・富士山を引き立たせる風景を創出して利用・管理されている農地や森林。
 - ・富士山の景観と調和した建築物、屋外広告物など。
 - ・富士山の景観を守り、育てていくための活動。
- ◆景観づくり活動部門
 - ・良好な景観形成に寄与する活動や市民に親しまれているイベント、まちづくり活動などで、魅力的な景観をつくりだしているもの。また、景観上好ましくないものを取除く活動。

審査の経過

- ◆応募
平成20年7月1日から9月1日までの募集期間内に11件の応募がありました。
- ◆一次選考
平成20年10月6日に書類審査を行い、8地区を選考しました。
- ◆二次選考
平成21年1月13日に現地視察を行い、3地区の優秀賞を決定しました。



表彰

- ◆景観賞に決定した施設などの所有者又は団体及び設計者に賞状と記念品を授与。
- ◆まちなみ等、表彰対象物の関係者が複数となる場合も総じて1件を表彰する。

審査委員（富士宮市都市景観審議会委員）

赤池弘源 富士宮緑化事業協同組合
朝比奈典夫 富士宮市域自然調査研究会
天野光一 日本大学理工学部教授
遠藤安子 富士宮市美術協会
大久保あかね 富士常葉大学総合経営学部准教授
太田和雄 富士宮花の会
角入一典 富士宮市都市整備部長

外記省吾 写真家
齊藤邦男 静岡県建築士会富士支部
菅原由美子 菅原由美子観光計画研究所
鈴木光好 富士土木事務所長
平井憲明 富士農林事務所長
三輪賢志 富士砂防事務所長
森下孝一 富士宮建設業協同組合 (50音順)